



在
121

拜啓不相渝は鄭重

なる歳末の心祝品を

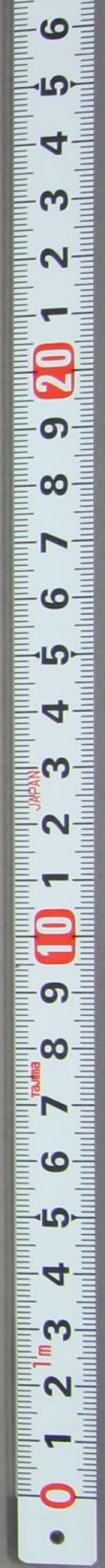
賚はり奉深謝を叔

好天氣なるも寒き氣

得て嚴がらんとする

痛處は有代國のため

の内自重所務くは生



内自重所誘く心
は緩く心も活れ
仕立件も有し
孰れ主申の都
重なりお趣の仕
寒氣付 尊體能
まへに保養の
也 心も

十二月廿日

直林

大隈仁兄研北